



市の姉妹都市・サンタバーバラ市（アメリカ）の中学生4人が市を訪れ、8月15日にホームステイ先の家庭で流しそめんを体験しました。

4人が滞在するそれぞれの家族のみなさんが企画したもので、今夏サンタバーバラ市を訪問して帰国した地元中学生らも加わって行われました。

4人は、竹のといを流れるそうめんやさくらんぼを箸でつまみ上げたり、取りこぼしたり、笑い声や歓声に包まれながら日本の食文化を楽しみました。

流しそめんを体験!!



8月22日、平成23年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技男子個人エペで優勝した山田優君（鳥羽高2年）、第24回全国少年フェンシング大会クラスA（中学生）女子サーブルで3位入賞の奥田彩野さん（鳥羽東中3年）、第28回全国少年少女レスリング選手権大会小学生の部 3年生26kg級で3位入賞の山口太一君（鳥羽小3年）の3選手が市役所を訪れ、市長に大会の結果を報告しました。

市長は、「体に気をつけて、今後も今以上に成長していってください」と激励しました。

全国大会で好成績!!

まちの話題 18号



保健福祉センターひだまりで8月6日、風船パフォーマンスで人気の風船太郎のバルーンショーが開催され、親子連れなど約400人がショーを楽しみました。

休日を親子で過ごしてもらおうと、市が子育て事業の一環として実施したもので、会場には立ち見が出るほどの人が集まりました。

風船太郎が大きな風船の中に入ったり飛んだりするパフォーマンスに子どもから歓声があがり、会場は大いに盛り上がりました。

ドキドキわくわくのバルーンショー



観光客が増加するお盆前の時期に鳥羽・志摩の特産品の魅力を発信し、地元のかたにも地域特産品の良さを再発見してもらうことを目的に、8月5日～9日、市と鳥羽ショッピングプラザハロー、イオン鳥羽店の共催で物産展「獲れ採れ市場 鳥羽・志摩」が開催されました。

新商品では「くざき鰻研究会おべん」が開発したあわびごはんの素や「麻生の浦会」が作った今浦みそなどが好評で、多くのかたに地域の特産品の良さを知ってもらうきっかけとなりました。

地元特産品を知ってもらいたい!